

学校番号	36	学校名	長野県小諸商業高等学校 全日制
------	----	-----	-----------------

令和3年5月作成

## 令和3年度 長野県小諸商業高等学校 学校評価(1)

学校教育目標	中・長期的目標
教育活動を通して、個人の尊厳と協調の精神を体得させ、民主的な国家社会の形成者たる資質を培うとともに、専門教育により、広く国民経済における商業諸活動の担い手としての有為な人材を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身ともに健全で、人間性豊かな生徒を育てる。</li> <li>・学校および社会生活の規律を重んじる心を育てる。</li> <li>・学習習慣を確立させ、自ら学び自ら考える態度を育てる。</li> <li>・進路目標を明確にさせ、その実現に向けて粘り強く努力する姿勢を育てる。</li> </ul>
今年度の重点目標	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的生活習慣の確立及び挨拶・身だしなみ等の徹底を図る。</li> <li>・自ら課題を発見し、その解決に向けて主体的・協働的に取り組む力を育成する。</li> <li>・地域と連携しながら、様々な人々やグループと共感し社会性・協調性を育む。</li> <li>・生徒一人ひとりの人権を尊重し、いじめ・体罰等のない安心、安全な学校をつくる。</li> <li>・学校評価アンケートにおいて、保護者満足度90%の達成を目指す。</li> </ul>	

### 【係・委員会】

係等	今年度の重点目標	具体的な方策
教務	円滑な学校運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教務係会を充実させる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症への臨機応変な対応を図る。</li> <li>・職員会議、朝会等の計画・運営を円滑に行う。</li> </ul>
	広報活動の充実と生徒募集対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験入学、授業公開、クラブ体験、入試説明会等を円滑に実施する。</li> <li>・ホームページ、広報誌、中学校訪問等を充実させる。</li> <li>・統合を見据えて中学生・保護者に分かりやすい学校パンフレット「SCHOOL GUIDE」の作成及び配布</li> </ul>
生徒指導	登下校中の安全の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校指導により交通ルールを徹底させる。</li> <li>・自転車通学者に交通安全を定期的に啓発する。</li> <li>・交通以外の危険性もそれぞれ認識させる。</li> </ul>
	身だしなみの確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家を出る時から帰宅まで身だしなみを崩さない指導と助言を行う。</li> <li>・オフィシャルウェアとプライベートウェアの違いを理解させる。特に式典時の身だしなみ指導を徹底する。</li> </ul>
生徒会	主体性、協調性を持たせ、積極的に委員会活動へ参加させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会活動の意義と各委員会の役割を理解させ、自覚と責任をもって仕事に当たらせる。</li> <li>・受け身ではなく、自ら出来ることを考え、実行していけるような積極性と責任感を持たせる。</li> </ul>
	各種行事に全力で取り組み、一つ一つの行事が役員だけでなく全校生徒が満足のものとなるよう努力する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種行事については、全校生徒が「与えられて」行うのではなく、全校生徒で「作り上げて」いけるようなものとなるよう工夫させる。</li> <li>・行事の企画運営に関し、リハーサルの徹底にこだわり本番さながらの準備ができるよう、適切な助言・指導を行う。</li> </ul>

係等	今年度の重点目標	具体的な方策
進路指導	日頃より情報収集に努め、様々な経験を通して自分に合った生き方を考え、主体的に進路を選択できるように適切な指導・助言をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の状況に合わせた進路行事を企画することで、進路を模索し、進路実現に向けて努力する姿勢を身に付けさせる。</li> <li>・上級学校と連携した出前授業や特別講座を行うことで学習効果を高め、個々の生徒の成長を促すようにする。</li> <li>・企業の雇用情勢や業務内容に注目させながら、ミスマッチを防げるようにその仕事の適性について考えさせる。</li> </ul>
	高大接続改革に向けてさらに情報を収集し、受験に対する指導体制の構築を図る。	・高大接続改革に関する研修会等に積極的に参加し、各学年への情報提供に努め、進路指導に活かせるようにする。
図書	生徒の教養・知識の育成と学習センターとしての役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館利用の促進を図る</li> <li>・図書委員の指導</li> <li>・図書の貸し出し返却の手続き・貸し出し期限の厳守</li> </ul>
	必要な情報を収集、選択、活用する能力育成のための情報センターとしての役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵書の配分比率に即して本を収集する</li> <li>・購入希望調査</li> <li>・図書館教諭・司書の研修会参加</li> </ul>
	読書を楽しみ、想像力と豊かな心をはぐくむ読書センターとしての役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動を積極的に行う</li> <li>・他校との交流</li> </ul>
整美	校舎内外や学校周辺地域の環境美化に取り組む。	・清掃用具を整備して各自が清掃活動に参加できるようにする。
	ゴミの分別の徹底を図る。	・各クラスやゴミ集積所で、美化委員により呼びかけを繰り返す。
視聴覚	ICT機器を活用した学習環境の整備	・ネットワーク環境を活かせるよう必要な機器の導入に努める。
	生徒会活動などにおける適切な放送運営	・行事等に合わせて適切な放送ができるよう必要な準備を心がける。
PTA	PTA活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈厚生委員会〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「PTA講演会」の企画</li> <li>・エコキャップへの関心を促す</li> </ul> </li> <li>〈教養・生徒指導委員会〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「朝の声掛け指導」で生徒とふれあう</li> <li>・年2回発行「PTA会報」の内容充実</li> </ul> </li> </ul>
	学校に足が向くPTAづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA講演会・総会・学年学級PTAへの参加呼びかけ</li> <li>・スマイル小商店街・合唱コンクールへの参加呼びかけ</li> <li>・同窓会PTA共催講演会への参加呼びかけ</li> </ul>
人権・平和	障がい者、女性、同和地区出身者、高齢者など様々な立場からの多角的な視点でものごとを捉え、自立した人間として他者と共によりよく生きることが出来る姿勢と態度を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全校生徒対象の人権の映画観賞会を実施する。</li> <li>・他の係と連携をとり、人権意識の向上、道徳教育の推進に努める。</li> </ul>
	修学旅行やその他の行事等を通じて、平和な社会の重要性を認識し、社会の平和と発展の担い手として主体的に貢献する意欲と態度を育成する。	・修学旅行の事前学習及び1年の学年行事など学年と連携し、平和の重要性を認識させ、各教科とも連携し、生徒が平和の意識を継続させることができるよう、配慮する。
	生命の大切さ、人間としての尊厳を意識させ、差別や不正を排し、自他の敬愛と協力を重んずる実践的な態度を育成する。	・各係と連携し、命の大切さの意識や新型コロナウイルスの感染などから生ずる差別や不正などを許さない意識や態度の育成指導を、適宜適切に行う。

係等	今年度の重点目標	具体的な方策
保健	心理的に不安を抱えている生徒の把握と支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室来室時の聞き取り、経過等の観察、生徒の気持ちを尊重した支援を行う。</li> <li>・担任や生徒相談係など、各係との連携を日ごろから行う。</li> <li>・地域の関係機関と密に連携を取り、家庭を含めた支援に繋げる。</li> </ul>
	健康に関する知識を持ち、自己決定や判断ができる生徒の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年全体での保健講話を年に1度は設けるなど、学年が持つまたは求める保健課題に沿った保健指導を行う。</li> <li>・必要に応じて他科目との連携を行い、指導をする。</li> </ul>
生徒相談	いじめ・悩みを抱えた生徒及び特性を持つ生徒の把握と適切な対応・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いじめ・悩みに関するアンケート」実施</li> <li>・アセスの実施</li> <li>・生徒相談委員会、学年、学級担任、保健室との連携</li> <li>・SC・SSWの活用</li> <li>・教育相談調査票の実施と活用</li> <li>・支援会議の計画・実施</li> </ul>
	いじめ防止及び自殺防止に関する生徒、職員への研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校の実態に即した研修の実施</li> <li>・職員への情報提供</li> </ul>

【学年】

係等	今年度の重点目標	具体的な方策
3学年	様々な学校行事において積極的に取り組む姿勢をもたせ、最上級生としての自覚と誇りを育む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会活動、クラスでの活動や学校行事において、目的を意識させるとともに自分の役割に対する責任感を育てる。</li> </ul>
	個々の生徒に合わせた指導を行い、進路希望が実現できるように支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路行事や企業見学、オープンキャンパス等、積極的に参加させ、生徒それぞれが自分の進路について真剣に考え、実現に向けて行動できるように指導する。</li> </ul>
2学年	基本的な生活習慣や、集団の中での行動を通して社会人基礎力を養成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や学年集会などを通して、時間厳守、身だしなみについて繰り返し指導する。聴く姿勢を身に付けさせると共に、家庭学習の習慣づけを行う。</li> </ul>
	自ら考え、主体的に行動する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活の様々な場面において、教員からの指示を待たずに、場所・状況に応じて何が必要かを自分で考えるように意識させる。</li> </ul>
	各自のライフプランについて考えさせると共に、進路意識を高め、個々の進路を具体化させていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路ガイダンスや講演会等を有効に活用し、生徒がそれぞれの進路を具体化させるとともに、進路実現のための課題を考えさせる。</li> </ul>
1学年	正しい習慣(くせ)づくり。 ・生活習慣 ・学習習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「挨拶」「返事」「感謝」「身だしなみ」「立ち居振る舞い」を具現化し毎日の積み重ねを大切にする。</li> <li>・正しい【くせ】づくりに主眼を置き、毎日の声掛けを大切にする。</li> </ul>
	他者理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分と違った意見、違った行動に対して反射的に動くのではなく周囲を見つめ、心に余裕をもつことのできる人間形成を目指す。</li> </ul>
	学年集会の充実。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを問わず133名を職員集団で見守り、生徒自身の個性を生かしつつ、「人の役に立つ」「世の中の役に立つ」人財を目指す。</li> </ul>